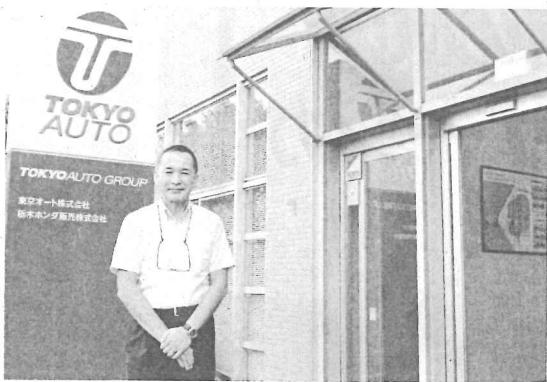


2023年(令和5年)9月22日(金曜日)

なかむら  
ひろし  
**中村 浩志社長(58)**

**東京オート=小山**



中村社長は東京都足立区生まれ。北海道大卒。ブラジルに研修留学後、都内の大手非鉄金属メーカーに就職。グループ企業の栃木ホンダ販売(小山市)勤務を経て、1996年に東京オート入社。経理や人事などを経て2007年に社長就任。地域貢献として18年から結婚相談所事業も展開し、これまで2組が成婚したという。本社は小山市東城南1の16の4。従業員数211人(パート含む)。22年10月期の売上高は54億円。

**取材を終えて** 今春まで勤務していた下野支局時代、管内にあった東京オート上三川店の横を通るたび、波打つような形の特徴的な屋根に思わず見入ってみた。リニューアルする同店舗について、中村社長は

主軸の車両販売は、中古車4割、新車と未使用車が各3割を占める。幅広い車種から個人に最適な提案することにわたって利用する顧客もいるという。

2019年、新しい顧客対応理念として「モビリティ・ホスピタリティ」の推進を打ち出した。顧客の行きたい所やニーズをくみ取り、移動手段としての車を提案すること

で信頼関係を築き、親子3代にわたって利用する顧客もいる。幅広い車種から個人に最適な提案することにわたって利用する顧客もいるとい

る。2019年、東京都足立区で父・寅作氏が創業した。80年に盤を県内に移し、今年創業50周年を迎える。本県と茨城県で販売店計5店舗のほか、レンタカースタッフと整備工場を構えている。

### ■高い満足度実現

## とちぎの 企業力

124

全メーカーの新車、中古車、未使用車を販売する。車検や一般整備、板金塗装のほか、損害保険代理業やレンタカー事業も展開し、カーライフ全般をサポートする。幅広いサービスを武器に、顧客のライフスタイルに合わせた提案で「生涯個客」の獲得を進める。

(長島有紀)

# カーライフを生涯支援

### 多業種展開、レンタカーも

で高い満足度を実現する。キャンプに行きたい人にはオートキャンプ場やキャンピングカーのレンタルを紹介する。価格競争などの影響を受けやすい車販売に依存せず、25年10月までに総利益の7割超を目標とする。それを達成するため、車両販売や修理などのアフターマーケットで確保する目標を掲げる。

20年には子会社のTACレンタカー(小山市)を吸収合併。車を所有せず、必要な時に使

いたいというニーズにも応える。アフターサービス事業の強化として22年、小山市に新設した。板金塗装工場「テクニカルセントー」を開設した。板金塗装工場向けの国際認証プログラムで最高ランクの「デュップラチナ認証」も取得し、技術力の向上を追求する。

中村社長は「車の購入は力の一部でしかない」と認識。お客さまとのつながりを大切にし、「質のいいサービスで満足度を高めたい」と説明する。

### ■地域交流拠点に

11月1日には自動車関連事

業と地域の交流拠点の機能を備えた新たなコンセプト店として、上三川店(上三川町)をリニューアルオープンする。約8200平方㍍の敷地の中央にイベントを活用できる芝生広場を設けた。隣接する畑では野菜を栽培し、広場で販売する。アウトドア体験を通して、どこかへ行きたくなる感情を醸起し、レンタカーや車販売にもつなげたい考えだ。

中村社長は「オイル交換をしている間に広場でくつろぎながら子どもを遊ばせるなど、ゆったり過ごせる空間にしたい。地域の皆さんのがんば所になればいい」と力を込めた。

(終わり)